

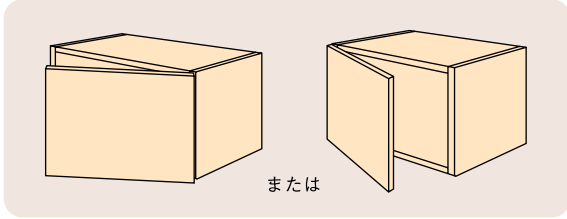
ミセルの扉の調整方法について動で
ご覧いただけます。



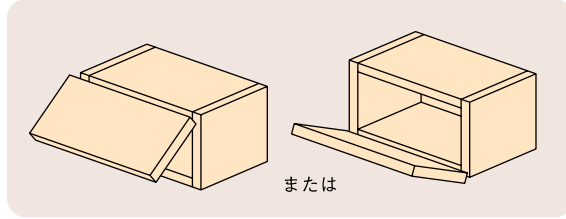
扉の高さが違う。扉が閉めにくい。

A 使用して年月がたつと扉がガタツク場合があります。
傾きなどが確認できる場合は、以下の方法で調整してください。

開き扉の場合(左右に開くタイプの扉です)



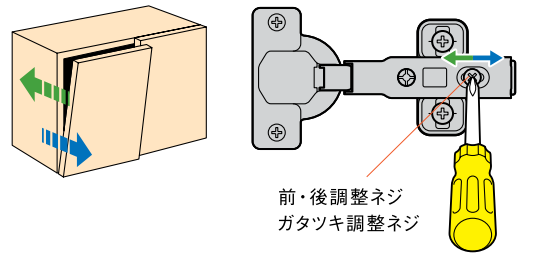
フラップ扉の場合(上下に開くタイプの扉です) P.11



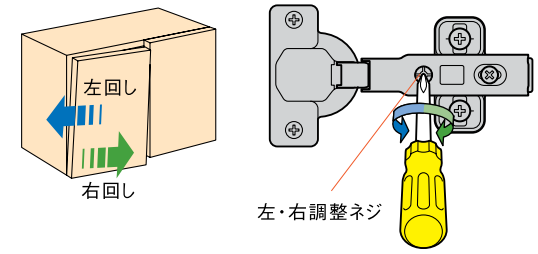
【開き扉の調整方法】

下記の方法で扉高さや、スキ間を調整してください。

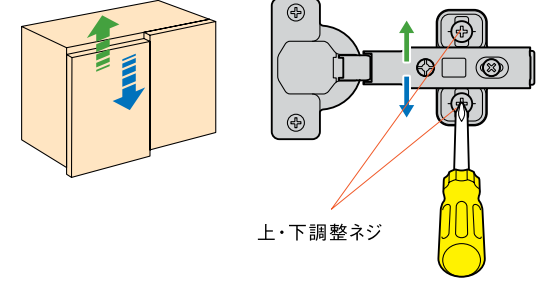
- step.1** 扉の前後を調整する
前・後調整ネジをゆるめ扉を調整後、
締め直してください。
- step.2** 扉の左右を調整する
前・後調整ネジを締めたまま左・右調整ネジを
回して扉を調整してください。
- step.3** 扉の上下を調整する
上・下調整ネジをゆるめて上・下調整した後、
締め直してください。
- step.4** 適切なスキ間になるように調整する
扉間(縦間)のスキ間(上下)は12 mmが標準です。
12 mmより狭いと開閉の際、指が入りにくくなります。



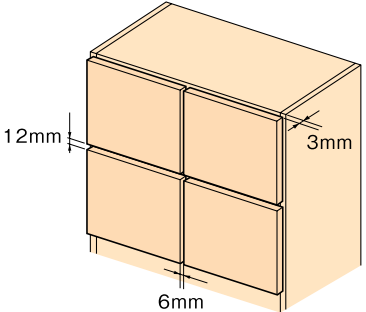
前・後調整ネジ
ガタツキ調整ネジ



左・右調整ネジ



上・下調整ネジ



❗ 扉の調整後は、必ず耐震ロックも調整してください。
耐震ロックが正常に動作しない場合があります。